

科目名	簿記検定 I				担当者	ナガノ アツシ 永野 篤						
区分	選択	2	単位	授業回数	15	回	授業 形態	講義	学年	1・2年	開講期	前期
				授業時間数	30	時間						
教員との連絡方法 質問等の受付方法	オフィスアワー、電子メール・電話での連絡方法については初回時 Classroom を通じて知らせる。											
専門的 学習成果	①	取引内容を理解し基本的な仕訳を行うことができる。										
	②	簿記の用語や勘定科目の意味を正しく理解できる。										
	③	日商簿記3級第1問形式の問題に対応できる。										
	④	仕訳を通して会計の基本的な考え方を説明できる。										
汎用的 学習成果	(1)	学習課題を整理し計画的に取り組むことができる。										
	(2)	基礎から段階的に学び理解を深めることができる。										
	(3)	間違いを振り返り改善につなげることができる。										
	(4)	学んだ知識を学習や実生活に生かすことができる。										
授業概要	本授業は、簿記を初めて学ぶ学生を対象に、日商簿記3級第1問で出題される仕訳問題を解くための基礎力を身につけることを目的とする。取引とは何か、なぜ仕訳が必要なのかといった会計の考え方から学び、勘定科目や用語の意味を一つずつ確認しながら理解を深めていく。計算や暗記に偏るのではなく、取引の内容を読み取り、会計のルールに沿って整理する力を養うことを重視する。演習を中心に繰り返し取り組むことで、初心者でも仕訳問題に自信をもって対応できる力を身につける。											
評価方法 基準等	学習成果	種別	割合 (%)	評価方法・基準								
	専門的 学習成果	定期試験										
		小テスト	85	毎回、小テストを実施する。[15回、各15問]								
		小レポート	15	毎回、小レポートが課される。[15回]								
汎用的 学習成果	(1) は専門的学習成果①②で評価を行う。 (2) は専門的学習成果②③で評価を行う。 (3) は専門的学習成果③④で評価を行う。 (4) は専門的学習成果③④で評価を行う。											
テキスト 等	著者・編集者名	書名				出版社名						
参考書 参考文献	著者・編集者名	書名				出版社名						
	CPA 会計学院 監修	『いちばんわかる日商簿記3級の教科書 第2版』				CPA 出版						
	CPA 会計学院 監修	『いちばんわかる日商簿記3級の問題集 第2版』				CPA 出版						
①準備学習等履修上の留意点 ②課題に対するフィードバックの方法等	<p>① 簿記は計算や暗記を目的とするものではなく、取引の内容を整理し、経営活動やお金の流れを理解するための基本的な考え方である。本授業では、初心者でも無理なく学べるよう、身近な取引を例にしながら仕訳の意味を確認していくため、分からない点をそのままにせず、一つずつ理解する姿勢をもって授業に臨んでほしい。</p> <p>② 授業では、取引の読み取り方や勘定科目の考え方を段階的に学習し、演習を通して仕訳の定着を図る。事前学習として、配布資料や指定された内容を確認し、用語や基本的なルールに目を通してから授業に参加すること（予習：週1時間程度）。事後学習としては、授業で扱った仕訳問題を解き直し、誤りの原因を確認すること（復習：週2～3時間程度）。</p>											

授業計画			学習成果の評価
1回	授業内容	簿記と仕訳の役割を学び授業の全体像を理解する。	小テスト 小レポート
	学習成果	簿記が必要な理由を説明できる。	
	予習復習の内容	配布資料を読み学習の流れを整理する。	
2回	授業内容	取引とは何かを身近な例から理解する。	小テスト 小レポート
	学習成果	取引の内容を読み取ることができる。	
	予習復習の内容	身近な取引を振り返り整理する。	
3回	授業内容	勘定科目の基本と考え方を学習する。	小テスト 小レポート
	学習成果	主要な勘定科目を区別できる。	
	予習復習の内容	用語の意味を確認し復習する。	
4回	授業内容	借方と貸方の基本的な考え方を学ぶ。	小テスト 小レポート
	学習成果	借方貸方の役割を理解できる。	
	予習復習の内容	例題を用いて整理する。	
5回	授業内容	現金取引の仕訳を中心に学習する。	小テスト 小レポート
	学習成果	現金取引の仕訳を行うことができる。	
	予習復習の内容	演習問題を解き直す。	
6回	授業内容	売掛金・買掛金の仕訳を学習する。	小テスト 小レポート
	学習成果	掛取引の仕訳を理解できる。	
	予習復習の内容	例題を確認し復習する。	
7回	授業内容	商品売買の基本的な仕訳を学習する。	小テスト 小レポート
	学習成果	商品売買の流れを理解できる。	
	予習復習の内容	取引の流れを整理する。	
8回	授業内容	費用と収益の考え方を学習する。	小テスト 小レポート
	学習成果	費用と収益を区別できる。	
	予習復習の内容	例題を用いて確認する。	
9回	授業内容	資産・負債・純資産の基本を学習する。	小テスト 小レポート
	学習成果	三要素の関係を理解できる。	
	予習復習の内容	図表を用いて整理する。	
10回	授業内容	複数取引を含む仕訳問題に取り組む。	小テスト 小レポート
	学習成果	取引内容を整理して仕訳できる。	
	予習復習の内容	演習問題を解き直す。	
11回	授業内容	日商簿記3級第1問形式の問題を学習する。	小テスト 小レポート
	学習成果	出題形式に慣れて解答できる。	
	予習復習の内容	時間配分を意識して演習する。	
12回	授業内容	よくある誤りと注意点を確認する。	小テスト 小レポート
	学習成果	間違いやすい点を説明できる。	
	予習復習の内容	自分の弱点を整理する。	
13回	授業内容	総合演習を通して理解を深める。	小テスト 小レポート
	学習成果	仕訳問題に自信をもって対応できる。	
	予習復習の内容	正答率を意識して演習する。	
14回	授業内容	これまでの学習内容を総合的に整理する。	小テスト 小レポート
	学習成果	仕訳の考え方を説明できる。	
	予習復習の内容	検定試験への取り組み方を整理する。	
15回	授業内容	学習内容を総合演習で確認する。	小テスト 小レポート
	学習成果	安定して仕訳問題を解答できる。	
	予習復習の内容	全体を振り返り理解をまとめる。	